

防災・減災に向けて⑥

今月号では、原子力災害対策に関連して、緊急時における活動などについてお知らせします。

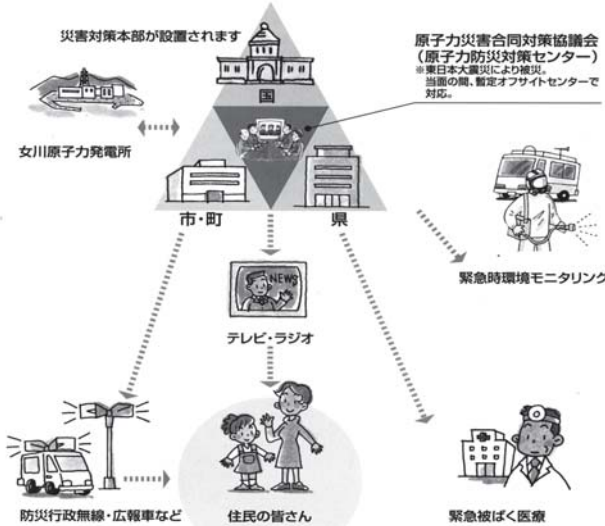
緊急時の活動

万が一、原子力発電所で緊急事態が発生したときは、国、県、関係市町や防災関係機関が、周辺地域の皆さんの安全を確保するための活動を行います。

国、県、市町は、原子力災害合同対策協議会を設置し、緊急時モニタリングなど様々な災害応急対策を実施します。

事態の推移によっては、周辺住民の皆さんの退避または避難、飲食物の摂取制限、安定ヨウ素剤の服用などの防護措置を指示します。

これらの状況や措置などについては、皆さんに、テレビ、ラジオ、防災行政無線、広報車などにより、迅速にお知らせします。



緊急事態の住民広報

万が一、原子力発電所において緊急事態が発生したときは、県、関係市町などは、あらゆる通信手段を使って、必要な情報を速やかにお知らせします。

住民の皆さんは、県や関係市町、警察・消防などからの情報や指示に基づき、落ち着いて行動してください。

- ・県は、テレビ、ラジオなどの報道機関に、緊急放送を要請します。
- ・関係市町では、防災行政無線、広報車など、あらゆる広報手段によって、緊急事態をお知らせします。

住民の皆さんは、これらの情報に基づき落ちついて行動してください。



各出展「知ろう・学ぼう 原子力と放射線」
(宮城県環境生活部原子力安全対策課：平成25年3月発行)

問い合わせ 危機管理課 ☎46-1376

長年の功績をたたえ表彰

平成25年度

宮城県功労者

宮城県表彰条例に基づく功労表彰式が11月11日(月)、東京エレクトロンホール宮城で行われ、4氏が表彰されました。

地方自治功労



及川 均氏 (宮城県)

多年にわたり旧歌津町議会議員及び南三陸町議会議員として、町政の発展と地方自治の振興に寄与されるとともに、議会権威の高揚に努められました。

地方自治功労



鈴木 春光氏 (宮城県)

多年にわたり旧志津川町議会議員及び南三陸町議会議員として、町政の発展と地方自治の振興に寄与されるとともに、議会権威の高揚に努められました。

消防防災功労



白鳥 和男氏 (宮城県)

昭和42年に歌津町消防団に入団以来、約46年の長期にわたり消防団の中核として活躍されました。平成25年1月からは南三陸町消防団副団長を務めるなど、町の消防防災力の強化と災害を防除し地域社会の安全に寄与されています。

交通安全功労



阿部 新氏 (宮城県)

昭和51年に交通安全指導員に就任以来、交通指導隊長、地域交通安全活動推進委員協議会長の要職に就き、交通安全教育等に積極的に取り組み、地域の交通安全に寄与されました。

平成25年度

宮城県交通安全功労

交通指導員功労者



菅原 優氏 (宮城県)



佐藤 信行氏 (宮城県)



高橋 源一氏 (宮城県)

11月12日(火)開催の第44回宮城県交通安全県民大会において長年の交通安全活動への功績が認められ表彰されました。

交通安全功労団体

南三陸地区
安全運転
管理者会



宮城県消防協会長表彰旗及び竿頭綬を受賞

第64回宮城県消防大会が11月10日(日)栗原市で開催され、南三陸町消防団が地域防災に貢献した功績により、表彰旗及び団旗竿頭綬が授与されました。

